

1 ボッケ遊歩道



ボッケ遊歩道は、阿寒湖畔にある「まりもの里棧橋」から「阿寒湖畔エコミュージアムセンター」まで続いています。大きな木々に覆われた広い森は、約45分かけて歩くことができます。遊歩道の途中では、湖や野鳥、多様な植物、ボッケと呼ばれる泡立つ泥火山を見ることができます。

遊歩道の大きな見所の一つであるボッケは、アイヌ語のポフケに由来し、「煮え立つ場所」という意味があります。この自然現象は蒸気と火山ガスが地表の通気孔を通り、地下から吹き出すことで引き起こされます。ポコポコという音は、まるで地球の鼓動のようです。地球のエネルギーを体感できる不思議な空間を楽しんでください。

ボッケ遊歩道と合流する森のこみちは、広葉樹と針葉樹が混じる森の中を抜け、阿寒湖畔エコミュージアムセンターや阿寒湖畔第一駐車場まで続いています。コース沿いに設置された展示パネルには、コース内で目に見ることができるアカエゾマツやトドマツ、エゾマツ、カツラなどの木々や野生動物の解説が掲載されています。阿寒湖を展望できる場所もあり、森林浴をしながら阿寒の森を手軽に楽しめる散策路になっています。入口は急登ですが所要時間は20分から30分程度です。

距離	[合計] 約1.5km	時間	[合計] 45分
----	-------------	----	----------

 **グレード 1** 1~2時間の気軽な散策
動きやすい服装で歩きましょう。

アクセス

釧路・釧路空港方面より(自動車の場合)

- 釧路市内→国道240号線(約1時間20分)→阿寒湖畔エコミュージアムセンター
- 釧路空港→国道240号線(約1時間)→阿寒湖畔エコミュージアムセンター

網走・女満別空港方面より(自動車の場合)

- 網走市内→国道240号線(約1時間30分)→阿寒湖畔エコミュージアムセンター
- 女満別空港→国道240号線(約1時間)→阿寒湖畔エコミュージアムセンター

注意事項

- 吹き出す泥の温度は100℃近くになります。危険なので柵の中には絶対に入らないでください。

